

体験の流れと体験内容について

面談とマッチング

面談申込者と東京しごとセンターで個別面談を行い、事業説明と申込者の要望の聞き取りを行います。要望に基づき受入先（*1）に東京しごとセンターから連絡をして受入日の調整を行います。受入が決まり次第、東京しごとセンターから申込者に受入先を通知します。

*1 受入先は東京しごとセンターから受入先として協力していただいている NPO になります。面談時に受入先の所在地、活動分野・内容、体験内容の一覧をご覧くださいだけです。



オリエンテーション

受入先のスタッフから、団体の活動概要や体験内容について説明があります。また、参加者から受入先への質問をしたり活動にあたっての留意点を確認したりなど、円滑に参加できるようにします。



事務局運営

団体の事務局運営や事務に関わります。
例) パソコンを使った入力や文書作成、ニュースレター（広報紙）やチラシの作成と発送作業、電話応対、事務補助、スタッフミーティングへの参加、イベントの企画や準備の手伝いなど



スタッフの補助

受入先によっては、事務局運営だけでなく、実際の活動先でスタッフの補助として活動に参加していただくことがあります。その体験内容は受入先によって異なりますが、参加者の希望や受入先の都合を調整しながらご参加いただけます。



体験終了後は…

参加者には「体験レポート」を体験終了後の1週間以内に東京しごとセンターへご提出いただけます。また、受入先の NPO からも「実施報告書」の提出を受けます。

本事業は、参加者と受入先 NPO をつないで直接就職に結びつけるものではありませんが、体験終了後もボランティアとしてその NPO に参加する方もいます。

マッチングの際、受入先と申込者間で直接の面談は行いません。

NPO スタッフ体験事業への参加は年度内1回（1ヵ所）までとなります。